

嘉永雜記

和書門			
三	二	八	類
一	九	一	函
一	〇	冊	架

內閣文庫	
和書	三二七八號
一〇冊	一〇冊
二四架	一五〇函

內閣文庫	
番號	和 31728
冊數	10(2)
函號	150 170

史六



天保十四年 十五年
 嘉永元年 二年 三年
 四年 五年 六年



嘉永元年申

目錄

一 阿蒙陀風俗書 三通

二 魯西亞國之書牘

三 蠟多庫以在石齋村甲冑空胞之何
 加納信申之榮勢下起發廢鼓音入何
 諸家局易之洞練何

阿蒙陀正使雜說方之何

大森村地大筒丁之何

流系洞練之由編二十町隔之何



八

九 一 大森村地先所方より書付以後 二通

十 一 西署改上文武より書付

十一 一 日本紀云武蔵野あり

十二 一 丹波龜山人取近川金鼓熾ふ之伺

十三 一 越前玉丹生取河邊補陀伺

十四 一 福原寺より金鼓只音入伺

十五 一 小笠原左馬門法甲曹洞縁伺

十六 一 小笠原佐所より大向火入伺

十七 一 松平藩所より備前援兵より伺

十八 一 播磨織中より齋屋座取打甲曹之用より伺

十九 一 限江上沼目川縁より山崎定中より書付

二十 一 洞縁連致

二十一 一 下号根金三希浦芝表取洲敵板子紙

二十二 一 旧山谷角若村大向所打取より連

二十三 一 武蔵北洲水縁表老より伺

二十四 一 長承取渡中より伺

二十五 一 武蔵より書付 嘉永三年白

二十六 一 流家西より洞縁より書付 嘉永三年白

二十七 一 涉所内路能祐より書付

二十八 一 土井徳吉より書付 以下松剛より書付

其

一 久留原落来船

一

一 朝解出束取

並書翰

至

一 怪談

一

嘉永元申年四月

風説書

一 當年春朝之阿蘭陀船五月廿五日咬啗吧表出帆仕
海上号別条今口内寄地以是處は右幸船之亦於船
号内海

一 タイワニ其外日本近海に於て唐船見掛り申

一 去年市寄地より十月五日咬啗仕りスヘルトーゲンホス船日
数廿四日経去滞回月廿九日咬啗吧表船仕

一 去年市寄地より咬啗仕り申す「アメリカ人三月朔日

メリカ」に向て差送り申す

一 瓜哇中お静ニ申す

一 右におお船以祝事り申す

カビタン